

領家中だより

横浜市泉区領家 4-3-1

TEL 811-6641

FAX 812-9645

令和4年 7月20日

横浜市立 領家 中学校

学校長 熊野 リカ

No. 4

夏と自然と

校長 熊野 リカ

ここ数年、7月に豪雨災害が続いています。今年も、埼玉県や福島県などで大雨による被害がありました。横浜にも、大雨警報が出ましたね。去年7月に起きた熱海市の土石流災害は記憶に新しいところですが、一昨年（令和2年）には熊本を中心とした豪雨災害、その前の年には九州各地で大雨による被害が続出しました。多くの恵みをもたらす雨も、量が過ぎれば災害につながってしまいます。雨量は少なすぎても多すぎても、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことを思うと、私たちの生活は自然と密接につながっており、私たちは自然に“生かされている”と実感させられます。



関東では観測史上最速の梅雨明け。その後続いた猛烈な暑さ。そして、大雨。連休中には竜巻の心配もありました。自然に生かされている私たちにとって、この不安定な大気はどんな意味をもつのだろうかと考えてしまいます。

「人間が便利を求めるために、自然を壊してきた。」 そんなことが書かれた論説文はよく国語の教科書で取り上げられています。授業のたびに生徒と真剣に考えました。「だからといって、便利にしてきた人間の知恵や努力がいけないということではないよね」「この便利さを急にすべて手放すのは現実的に無理がある」と、理想と現実のはざまに悩み、自分たちの生活を見つめ直したり、未来を想像したり、ベストな答えは見つけれないものの少しでもプラスになるためにと考える生徒の作文を興味深く読んだことが思い出されます。

電気がなかった昔、暑い夏を乗り切るために、人々は様々な工夫をしました。実際に温度を下げる工夫、涼しいと感じる工夫、熱くなった体を冷やす工夫、食べ物による工夫など。「無い」なら無いなりに、「ある」ものの中で工夫をしてきた知恵が、「打ち水」「風鈴」「花火大会」「夏祭り」といった夏の風物詩として今も形が残っていることも興味深いです。昔と今では暑さの度合いが違いますから実践には向きませんが、それらが生まれた意味や昔の人の知恵について考えを巡らせてみることは、もしかしたら皆さんの考えを深めるかもしれません。



また、災害時にどう行動するのかということを家族で考えることも大切でしょう。普段より長く時間が取れる夏休み、そんなことを考えてみる良い機会にしてみてください。もちろん、考えるなら、冷房の効いた涼しい部屋でお願いします。

少し落ち着いたと思われてきた新型コロナウィルス感染症も、新たな変異株のせいか、再び感染者数が増えてきています。夏休みも引き続き、できる限りの対策を行いながら、健康でお過ごしください。



生徒総会について

7月7日（木）6校時に生徒総会が行われました。より良い学校生活を送るために今年度の生徒会活動や生徒会費の使われ方について話し合う大切な会議です。ここ2年は、感染症拡大予防の観点からテレビ放送で行ってきました。そのため、この学校には、本来の「生徒総会」を知る生徒がいません。本来の「生徒総会」は、体育館にて全校生徒が集まり、議長団が中心となり、意見を活発に話し合うものです。しかし、今年度もそれが行えず、テレビ放送による進行。放送室が密にならないようにと、出演人数をしばり、委員会への質問も紙面回答にて行う形でした。

しかし、この会議を進めるにあたって、生徒会本部中心に、各委員会の委員長・各クラスの学級委員で構成される評議会メンバーが一丸となり準備をしました。生徒総会冊子作りや、評議会内でのプレリハーサルに加え、放送室でのリハーサルなどたくさんの時間を使って行われた生徒総会でした。また、本来ならばこの行事は、全校生徒制服にて参加するものですが、今年度は、「少しずつ日常を取り戻していこう」という観点から、評議会メンバーは全員、標準服にてこの会議に参加しました。しっかりとこの学校を引っ張っていこうというリーダー達の気持ちを服装で表すことができたと思います。

そんな評議会メンバーのリードもあり、当日はスムーズに会が進み、すべての議案において、承認決議となりました。ここからがスタートです。各委員会が、生徒会スローガンでもある「領家一〇（りょうけいっしん）」となり、活動し、より良い領家中を築き上げていってほしいと思います。

生徒会本部担当 賀川奈央子

全校七夕～願いを込めて～

地域の方に竹を学級数分譲っていただき、7月7日の七夕に向けて、全校七夕を実施しました。素敵な願いがたくさん書かれた竹を、昇降口からスロープにかけて飾りました。

〇〇がほしい、〇〇がしたい・・・という、ささやかな願いから、みんなの願いが叶いますように、世界が平和でありますように、といったような、周りを思いやる温かい願いまで、たくさんありました。

皆さんの願いが叶うといいですね。



地区別懇談会

7月8日（金）17時30分～本校体育館で、令和4年度地区別懇談会を行いました。これまで感染症拡大防止のため書面での開催が続いていましたが、今年度は対面形式で行いました。参加者は、各自治会長・町内会長、領家中学校校外委員、各学校教職員代表と参加人数を制限し、開催時間も一時間という縮小版で開催しました。懇談会では、各地域での行事（夏祭りや地域清掃など）や「あいさつ溢れる地域づくりを目指して」というテーマについて情報交換やグループ討議を行いました。参加していただいた方々からは、「自己紹介をしながら顔を合わせる良い機会となった」「ボランティアカードについて知ることができた」「今後少しずつこのような場が増えてくるといいですね」など様々のご意見をいただきました。今後も感染症の状況をみながら参加人数を増やしたり、開催時間を増やしたりして地域で暮らす子どもたちのために、学校、家庭、地域の連携を一層深めていきたいです。

生徒指導専任 長谷部 浩

進路説明会を終えて

6月20日（月）に保護者対象の進路説明会を行いました。感染症対策等を踏まえ、教室・オンライン同時実施と致しました。多くの保護者の方に参加頂きありがたく感じると共に、保護者の皆様の意識の高さに安心感を抱きました。共にお子様のために、協力して参りたいと思います。

今回の説明会では、上級学校の学校種別、および公立・私立高校の受験方法・流れを中心にお伝え致しました。補足ですが、コロナ禍における諸対応について、ご確認頂きたく思います。例えば、夏の高校説明会等は、ほとんどの学校が事前予約制・健康観察票の提出等が必要になっております。各校HP等でよくご確認ください。また、できれば受検（受験）する可能性がある複数の学校への参加をお勧めします。

また、昨年同様公立高校の出願が郵送（中学校から）と決定しています。従いまして、保護者の方の受検料納付期間（年明け）が以前より早くなっております。何卒ご協力のほどお願いいたします。また、進路説明会でもご案内いたしましたが、個人面談にて公立高校の「募集案内」を配布いたしました。県内の公立高校の入試日程・Q&A・選考基準等が掲載されていますので、ご活用ください。

夏を越えるといよいよ本格的に進路決定のための準備・心構えが必要になってきます。冬に慌てることのないよう、今から少しずつ希望する進路の情報を集めたり、心の準備・意識のもち方を考えたりしてほしいと思います。10月には、第2回進路説明会（出願・入試の流れ）を行います。よろしくお願いいたします。

進路指導主任 高田 大樹

夏休みに向けて

一学期を振り返ると、今年度は久しぶりに三学年ともに校外学習を実施することができました。感染拡大防止対策のため、まだまだ活動制限のある校外学習でしたが、どの学年の生徒も生き生きと活動を行い、マスクの下は笑顔で過ごしていた校外学習であったと思います。学校としても無事に校外学習を終えることができ安心しております。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝しております。

現在、日本では新型コロナウイルス感染症の第7波が来ているといわれています。引き続きご家庭でもマスクの着用や手洗い、うがいなど基本的な感染症予防対策を実施していただきたいと思います。また、夏休み中は生徒たちも家にいる時間が増え、保護者の方と話せる時間も増えると思います。ご家庭でのコミュニケーションの時間を増やしていただければと思います。

なお、夏休みに入るにあたって以下のことについてお子様と話をしてください。

- 1 コロナウイルス感染防止対策について。(マスク着用など基本的なことの再確認)
- 2 外出する際には必ず行先を保護者に伝えてから外出をする。(行動範囲が広がるため)
- 3 自転車に乗る際のマナー。(自転車での事故が増えています)
- 4 携帯電話を使用する際のマナー。(特にSNSの使用上のマナー)
- 5 自宅への訪問者に気をつける。(宅配業者を装って、侵入されたケースもあります)
- 6 熱中症に気をつけながら、健康の保持増進を心がけ運動を計画的に行う。

よろしくお願いします



学校閉庁日のお知らせ

夏季休業の期間中は、土、日、祝日を除く平日の8時20分～16時50分までの間、当番の教職員が対応いたします。また、8月8日(月)～8月14日(日)まで閉庁日とさせていただきます、この期間は、教職員が不在となります。もし何かございましたら15日(月)以降に学校にご連絡ください。万が一の緊急の連絡、又は、お子様の新型コロナウイルスの陽性判明については、西部学校教育事務所指導主事室までお願いします。

西部学校教育事務所指導主事室 ☎ 045-336-3743

平日 8時30分～17時15分